

- 29) 橋爪孝介, 片桐 渉, 竹内涼子, 須田大亮, 小林正治: 骨髄由来間葉系幹細胞培養上清はマクロファージ極性転換により骨形成を促進する. 第 26 回公益社団法人日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会, 東京, 2022 年 11 月 26-27 日, 顎顔面インプラント誌 21(3): 213 頁, 2022.
- 30) 羽賀健太, 船山昭典, 長谷部大地, 佐久間英伸, 齋藤大輔, 新美奏恵, 曾束洋平, 山崎 学, 田沼順一, 林 孝文, 小林正治. 中年女性の下顎骨に認めた広範囲なエナメル上皮線維腫の 1 例. 第 41 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 (WEB 開催), 2023 年 1 月 26 日, 同抄録集: 215 項, 2023.
- 31) Ryoko TAKEUCHI, Rei OMINATO, Kanae NIIMI, Jun NIHARA, Masaki TAKEYAMA, Isao SAITO, Tadaharu KOBAYASHI: Influence of orthognathic surgery on velopharyngeal function in patients with cleft palate. The 13th Joint Scientific Meeting of NAOMS and JSOMS and PG Convention, Nepal, Feb 4, 2023, Program : p.7, 2023.
- 32) 橋爪孝介, 片桐 渉, 竹内涼子, 須田大亮, 小林正治: 骨髄由来間葉系幹細胞培養上清による早期骨形成におけるマクロファージ極性転換因子の影響に関する検討. 第 22 回日本再生医療学会総会, 京都, 2023 年 3 月 23-25 日, 同抄録集: 71 頁, 2023.

#### 【研究会発表】

- 1) 長谷部大地, 齋藤大輔, 須田大亮, 竹山雅規, 大嶋康義, 馬場洋徳, 齋藤 功, 堀井 新, 小林正治. 多分割 Le Fort I 型骨切術ならびに下顎骨形成術を施行した顎変形を伴う閉塞性睡眠時無呼吸症の 2 例. 第 18 回新潟睡眠呼吸障害研究会定例会, 新潟, 2022 年 9 月 10 日.

#### 【受賞】

- 1) 笠原公輝: 多分割 LeFort I 型骨切り術の術後安定性の検討. 第 60 回日本口腔科学会北日本地方部会 第 48 回日本口腔外科学会北日本支部学術集会 日本口腔科学会 2022 年新人賞, 2022 年 7 月 9-10 日.
- 2) 浅見栄里: 2-methoxy-4-vinylphenol の RAW264.7 細胞における抗炎症活性には HO-1 による iNOS 転写抑制が関与する. 令和 4 年度新潟歯学会, 新潟歯学会賞, 2022 年 11 月 12 日.

#### 【その他】

- 1) 小林正治: 顎の形態と咬み合わせを治す外科的矯正治療. 日本顎変形症学会市民公開講座 (WEB 開催),

2022 年 6 月 10 日.

- 2) 小林正治: 顎変形症患者のクオリティ・オブ・ライフを考える. 長野赤十字病院セミナー, 長野, 2022 年 10 月 15 日.
- 3) 小林正治: 顎矯正手術における合併症について, 長野赤十字病院セミナー, 長野, 2023 年 1 月 14 日.
- 4) 小林正治: 顎変形症手術の総論, 下顎枝矢状分割術の術式. Orthognathic Surgery Cutting Academy in Kanazawa 2023, 石川, 2023 年 1 月 21 日.

### 顎顔面放射線学分野

#### 【著書】

- 1) 赤川順子, 池浦一裕, 稲本賢弘, 井上雅美, 内田ゆみ子, 上野尚雄, 大西淑美, 勝良剛詞, 園井教裕, 高橋郁名代, 塚越真由美, 土屋勇人, 角田和之, 庄野三友紀, 杉浦裕子, 曾我賢彦, 長縄弥生, 久野彰子, 光永幸代, 室 美里, 森 毅彦, 森 有紀, 山崎知子, 山西 整, 百合草健志: 造血細胞移植患者の口腔内管理に関する指針 (日本造血・免疫細胞療法学会編, 日本がん口腔支持療法学会編), 総 112 頁, 永末書店, 東京, 2022.
- 2) 林孝文: US (Ultrasonography, 超音波診断). 口腔外科研修ハンドブック (日本口腔外科学会編), 総 304 頁, 医歯薬出版, 東京, 2022

#### 【論文】

- 1) Hayashi T, Takamura M, Kobayashi T, Nikkuni Y, Katsura K: Regarding the acoustic coupling medium for the estimation of the depth of invasion in tongue squamous cell carcinoma on intraoral sonography with special reference to the interpretation of normal mucosal structure: a literature review. Oral Sci Int. 19(1):19-23, 2022.
- 2) Suwabe T, Fuse K, Katsura K, Soga M, Katagiri T, Shibasaki Y, Narita M, Sone H, Masuko M: Intensive oral care can reduce bloodstream infection with coagulase-negative staphylococci after neutrophil engraftment in allogeneic hematopoietic stem-cell transplantation. Supportive Care in Cancer. 30:475-485, 2022
- 3) Takamura M, Kobayashi T, Nikkuni Y, Katsura K, Yamazaki M, Maruyama S, Tanuma J, Hayashi T: A comparative study between CT, MRI, and intraoral US for the evaluation of the depth of invasion in early stage (T1/T2) tongue squamous cell carcinoma. Oral Radiol. 38(1):114-125, 2022.

- 4) Kawamura T, Fukui T, Nishiyama H, Kobayashi T, Takagi R, Hayashi T, Saito I: Three-dimensional analysis of the temporal bone and mandibular morphology in mandibular prognathism with facial asymmetry. *Oral Sci Int.* 19(1):44-51, 2022.
- 5) Kobayashi T, Hayashi T, Takamura M, Soga M, Nikkuni Y, Katsura K: A phantom study regarding the formation mechanism of mucosal epithelial echo on intraoral ultrasonography. *Oral Sci Int.* 19(3):147-153, 2022.
- 6) Nikkuni Y, Nishiyama H, Hayashi T: Histogram analysis of 18F-FDG PET imaging SUVs may predict the histological grade of oral squamous cell carcinoma. *Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol.* 134(2):254-261, 2022.
- 7) Saito T, Nishikawa A, Hara-Saito Y, Salazar ARE, Kurokawa A, Iida A, Yamaga A, Kano H, Kato Y, Takata Y, Nishiyama H, Kitamura N, Tanaka T, Takagi R: Risk factors of medication-related osteonecrosis of the jaw in preventive tooth extraction before bone resorption inhibitor administration: A multicenter nested case-control study. *Oral Sci Int.* 19(2):79-87, 2022.
- 8) Takami H, Hayashi T, Sato N, Ohshima H: Macroscopic anatomy of the layered structures of facial muscles and Fasciae in the temporal-malar-mandible-neck region. *The Journal of Craniofacial Surgery.* 33:2258-2266, 2022.
- 9) Endo S, Niimi K, Kato Y, Nohno K, Hasebe D, Hayashi T, Saito I, Kobayashi T: Examination of factors affecting condylar bone changes following surgical-orthodontic treatment. *Cranio,* 13;1-11, 2022.
- 10) Kawaharada M, Maruyama S, Abé T, Hayashi T, Kobayashi T, Tanuma J: Metastasis of pulmonary adenocarcinoma to the oral cavity: A case report and literatures review of the last 30 years. *Oral Sci Int.* 19(3):199-204, 2022.
- 11) Chan NN, Yamazaki M, Sakuma H, Hayashi T, Kobayashi T, Tanuma J: Solitary central osteoma of the mandible with unusual clinicoradiological presentations: A case report and literature review. *Oral Sci Int.* 2022.
- 12) Katsura K, Tanabe S, Nakano H, Sakai M, Ohta A, Kaidu M, Soga M, Kobayashi T, Takamura M, Hayashi T: The relationship between the contouring time of the metal artifacts area and metal artifacts in head and neck radiotherapy. *Tomography.* 9(1):98-104, 2023.
- 13) Hayashi-Sakai S, Kobayashi T, Hayashi T, Shimomura-Kuroki J, Sakai J, Sakamoto M: Visual evaluation for the elasticity of suprahyoid muscles using sonographic elastography during tongue pressure measurement: A pilot study. *Biomed Mater Eng.* 34(2):159-168, 2023.

- 14) 林 孝文, 高村真貴, 小林太一, 新國 農, 勝良剛詞, 富原 圭, 田沼順一. 口腔癌深達度における画像と病理の discrepancy をどう読むか. *口腔腫瘍.* 34(4):151-158, 2022.

#### 【商業誌】

- 1) 林 孝文: 歯科医院のための実践! 超音波診断 歯科臨床で超音波診断装置を有効活用するために 第5回 顎関節・咀嚼筋の超音波診断. *補綴臨床* 5月号. 55(3):317-341, 2022年5月15日.
- 2) 林 孝文: 歯科医院のための実践! 超音波診断 歯科臨床で超音波診断装置を有効活用するために 第6回 根尖病変(根尖性歯周疾患)の超音波診断. *補綴臨床* 7月号. 55(4):385-399, 2022年7月15日.

#### 【研究費獲得】

- 1) 林孝文, 小林太一: モバイルオーラルエコーによる舌癌深達度診断精度の多施設共同研究. 学術研究助成基金助成金, 基盤(C), 課題番号 21K10064.
- 2) 清水真弓(九州大学), 林 孝文: IgG4 関連涙腺・唾液腺炎の診断基準への超音波診断導入のための多施設共同研究. 学術研究助成基金助成金, 基盤(C), 課題番号 21K10075.
- 3) 坂井幸子(日本歯科大学新潟生命歯学部), 林孝文: 画像工学に基づく口輪筋弾性挙動の可視化-包括的口腔機能管理ツールの創出-. 学術研究助成基金助成金, 基盤(C), 課題番号 21K10204.
- 4) 林孝文: 歯科用小型超音波画像診断装置の開発(J21K0060). 共同研究(新潟大学・デントロケミカル), 2021年度直接経費.
- 5) 勝良剛詞, 曾我麻里恵: 放射線治療後の歯槽骨密度変化と線量との関係-硬組織定量解析による放射線顎骨壊死のリスク予測の創出を目指して-. 一般社団法人日本歯科医学会連合 令和4年度研究課題, 課題番号 JDSF-FPC1-2022-01.

#### 【招待講演・シンポジウム】

- 1) 林孝文: オーラルエコーの可能性. シンポジウム2: 口腔領域における画像診断の SDGs と未来-電離放射線を使用しない口腔領域の画像診断の展望-. 第76回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会, 福岡(ハイブリッド), 2022年4月21-23日.
- 2) 林孝文: 頸部リンパ節微小転移の画像診断. シンポジウム5: 微小転移の診断とその対応. 第46回日本頭頸部癌学会, 奈良(ハイブリッド), 2022年6月17日-18日.
- 3) 林孝文: 頸部リンパ節病変の画像診断・当診療科における現状と課題. 口腔3学会合同シンポジウム-

頸部リンパ節病変の診断と対応- 第 67 回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉市, 2022 年 11 月 4 日.

- 4) 西山秀昌: MRI の安全管理. NPO 法人日本歯科放射線学会第 3 回秋季学術大会, Web 開催, 2022 年 10 月 9 日.
- 5) 勝良剛詞: 頭頸部がん放射線治療における口腔粘膜炎症管理を発生機序から再考する. Meiji Seika ファルマ web カンファレンス, 2022 年 10 月 27 日.

#### 【学会発表】

- 1) Nishiyama H, Takamura M, Soga M, Kobayashi T, Nikkuni Y, Ike M, Katsura K, Saez JE, Hayashi T: Transparency and background effect on robustness in deep learning for object detection in X-ray images. The 13th Asian Congress of Oral and Maxillo-Facial Radiology, Gifu, Japan (On-demand), June 3–20, 2022.
- 2) 曾我麻里恵, 新美奏恵, 黒川亮, 田中恵子, 石山茉佑佳, 小林正治: 周術期口腔機能管理に伴う口腔衛生状態の変化と術後合併症の発生状況. 第 31 回日本有病者歯科医療学会学術大会, 沖縄・web 開催 (ハイブリッド), June 3–20, 2022.
- 3) 勝良剛詞, 山崎恵介, 吉田謙介, 曾我麻里恵, 田中雄介, 植木雄志, 正道隆介, 高橋剛史, 小林太一, 高村真貴, 林 孝文: 頭頸部化学放射線治療におけるエピシル口腔用液の予防的使用の有効性に関する前向き観察研究. 第 46 回日本頭頸部癌学会, 奈良 (ハイブリッド), 2022 年 6 月 17 日-18 日.
- 4) 隅田賢正, 勝見祐二, 林孝文, 富原圭: 腺扁平上皮癌として再発した下顎歯肉原発扁平上皮癌の 1 例. 第 46 回日本頭頸部癌学会, 奈良 (ハイブリッド), 2022 年 6 月 17 日-18 日.
- 5) 齋藤大輔, 片桐渉, 須田大亮, 西山秀昌, 林孝文, 小林正治: 多発性筋炎が疑われた咀嚼筋腱・腱膜過形成症の 1 例. 第 35 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 札幌市 (ハイブリッド), 2022 年 7 月 2 日-3 日.
- 6) 船山昭典, 新美奏恵, 羽賀健太, 齋藤大輔, 佐久間英伸, 野澤舞, 林孝文, 勝良剛詞, 阿部達也, 田沼順一, 芳澤享子, 小林正治: 当科における口腔白板症患者の臨床的検討. 第 32 回日本口腔内科学会・第 33 回日本臨床口腔病理学会・第 35 回日本口腔診断学会 3 学会合同学術大会, 札幌, 2022 年 9 月 23–24 日.
- 7) 高村真貴, 小林太一, 新國農, 勝良剛詞, 山崎学, 田沼順一, 林孝文: 口腔内超音波診断における舌癌の DOI 計測に影響を与える因子の検討. NPO 法人日本歯科放射線学会第 3 回秋季学術大会, Web 開催,

2022 年 10 月 7 日-9 日.

- 8) 池真樹子, 高村真貴, 小林太一, 西山秀昌, 新國農, 勝良剛詞, 伊藤加代子, 林孝文: シェーグレン症候群の早期発見可能性のためのラヌーラ症例の検討. NPO 法人日本歯科放射線学会第 3 回秋季学術大会および教育研修会, Web 開催, 2022 年 10 月 7-9 日.
- 9) 西山秀昌, 高村真貴, 曾我麻里恵, 小林太一, 新國農, 池真樹子, 勝良剛詞, Saez Jorge, 林孝文: CT-DICOM データ利用時の各種ソフトウェアでのビットフォールと対処法について. NPO 法人日本歯科放射線学会第 3 回秋季学術大会, Web 開催, 2022 年 10 月 7-9 日.
- 10) 齋藤直朗, 阿部達也, 丸山智, 船山昭典, 西山秀昌, 佐久間英伸, 長谷部大地, 林孝文, 田沼順一, 小林正治: 診断に苦慮したオトガイ下部紡錘細胞脂肪腫の 1 例. 第 67 回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉市, 2022 年 11 月 4 日-30 日.
- 11) Saez JE, Kakihara Y, Hayashi T, Saeki M: Effect of Sake lees (Sake-kasu) on osteoblastic differentiation and bone metabolism. 令和 4 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟市, 2022 年 11 月 12 日.
- 12) 林孝文, 高村真貴, 小林太一, 曾我麻里恵, 池真樹子, 新國農, 勝良剛詞, 西山秀昌: CT の顎関節円板転位診断精度の再評価. 第 128 回新潟臨床放射線学会, web 開催, 2022 年 12 月 10 日.
- 13) 勝良剛詞, 高村真貴, 小林太一, 新國農, 西山秀昌, 林 孝文: 重粒子線治療における歯科用合金の線量分布への影響. 第 41 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 2023 年 1 月 26 日-2 月 28 日 (web 開催).
- 14) 小林太一, 高村真貴, 曾我麻里恵, 新國農, 池真樹子, 勝良剛詞, 西山秀昌, 林孝文: Deep learning を用いた頸部領域リンパ節転移の超音波画像診断精度に対する検討. 第 41 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, web 開催, 2023 年 1 月 26 日-2 月 28 日.
- 15) 木口哲郎, 隅田賢正, 阿部達也, 林孝文, 田沼順一, 富原圭: 頸部再発に対してニボルマブを使用した若年者舌癌の 1 例. 第 41 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, web 開催, 2023 年 1 月 26 日-2 月 28 日.
- 16) 羽賀健太, 船山昭典, 長谷部大地, 佐久間英伸, 齋藤大輔, 新美奏恵, 曾東洋平, 山崎学, 田沼順一, 林孝文, 小林正治: 中年女性の下顎骨に認めた広範囲なエナメル上皮線維腫の 1 例. 第 41 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, web 開催, 2023 年 1 月 26 日-2 月 28 日.

#### 【研究会発表】

- 1) 西山秀昌, 高村真貴, 曾我麻里恵, 小林太一, 新國

農, 池真樹子, 勝良剛詞, Jorge Saez, 林孝文: 物体検出 (SSD) でのデンタル撮影部位の同定における透過度、バックグラウンドおよび学習方法の影響について. 第4回歯科人工知能(AI)研究会, Web開催, 2022年2月27日.

#### 【受賞】

- 1) 小林太一, 高村真貴, 曾我麻里恵, 新國農, 池真樹子, 勝良剛詞, 西山秀昌, 林孝文: Deep learning を用いた頸部領域リンパ節転移の超音波画像診断精度に対する検討. 第41回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 優秀ポスター賞, 2023年1月26日-2月28日.

### 歯科麻酔学分野

#### 【論文】

- 1) Kagawa K, Kuroda H, Kaneko D, Imura M, Imaizumi U, Kido K, Tsukimoto S, Kurata S, Kishimoto N, Sanuki T. Safety of COVID-19 vaccine delivery by dentists: An observational cohort study. *Journal of Dental Sciences*. 2023;18(2):613-617.
- 2) Toru Yamamoto, Yuhei Koyama, Yuzo Imai, Emi Sawada, Naotaka Kishimoto, Kenji Seo. SARS-CoV-2 recombinant proteins-induced degeneration of taste buds in rat circumvallate papillae. *Journal of Dental Sciences*, 17: 1450-1453, 2022.
- 3) Takutoshi Inoue and Toru Yamamoto. Tortuous Carotid Artery: A Case Report from Anatomy Training Body and Anesthetic Consideration for Stellate Ganglion Block. *Asian Journal of Medical Case Reports*, 4(1): 63-67, 2022.
- 4) Toru Yamamoto, Yuhei Koyama, Tomoaki Ujita, Emi Sawada, Naotaka Kishimoto, Kenji Seo. SARS-CoV-2 recombinant spike protein induces cell apoptosis in rat taste buds. *Journal of Dental Sciences*, 18(1), 428-443, 2023.
- 5) Kishimoto N, Sanuki T, Liu Y, Tran SD, Seo K.: Simulation training for medical emergencies of dental patients: A review of the dental literature, *Japanese Dental Science Review*. 2023; 59:104-113.
- 6) Yaguchi Erika, Ujita Tomoaki, Hamaguchi Shinsuke. Utility of 6% hydroxyethyl starch 130/0.4 in oral cancer surgeries with a duration of over 6 hours: A retrospective case-control study. *Medicine*, 102(7), 2023.

- 7) Toru Yamamoto, Tatsuru Tsurumaki, Hiroko Kanemaru, Kenji Seo. Tracheal bronchus detected during general anesthesia: A case report. *Anesthesia Progress*, 2023. in press.
- 8) 田中 裕, 弦巻 立, 倉田行伸, 金丸博子, 佐藤由美子, 岸本直隆, 瀬尾憲司: 新潟大学医歯学総合病院における最近13年間の院内歯科救急体制の分析, 新潟歯学会雑誌, 52(1):19-27, 2022.
- 9) 今井有蔵, 岸本直隆, 倉田行伸, 田中 裕, 弦巻立, 金丸博子, 山本 徹, 瀬尾憲司: 自動カフ圧コントローラーSmartCuff®によりカフ圧損傷を早期に発見しえた1症例, 日本歯科麻酔学会雑誌, 50(3); 122-124, 2022.
- 10) 田中 裕, 瀬尾憲司, 村松芳幸, 村松公美子: 口腔顔面痛患者の健康関連 QOL 調査, 慢性疼痛, 41(1):76-82, 2022.
- 11) 氏田倫章, 矢口絵莉香, 濱口眞輔:MECP2 重複症候群患者に対する歯科治療の一例, 日本障害者歯科学会雑誌 43(2):121-128, 2022.
- 12) 張孜綿, 大島遼, 澤谷祐大, 志村美智子, 本間千絵, 氏田倫章, 国富陽介, 小宮山雄介, 大友文雄, 泉さや香, 川又均:当科における口腔乾燥症の臨床統計学的検討, 栃木県歯科医学会誌 74.3-8,2022.

#### 【商用誌】

- 1) 岸本直隆, 瀬尾憲司: 歯科麻酔科医の専門性を生かしたシミュレーション教育. *LiSA*. 2022;29(7):624-630.

#### 【研究費】

- 1) 瀬尾憲司: 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(B), 2019~2022年度, 課題番号 19H03850, 研究代表者 瀬尾憲司, 脱分化脂肪細胞由来の細胞抽出物による末梢神経損傷の新たな治療法開発
- 2) 岸本直隆: 科学研究費 基盤研究(C), 令和元年度~令和3年度, 課題番号 19K10261, 研究代表者 岸本直隆, 新しい顔面神経麻痺治療への脱分化脂肪細胞由来 cell extract の応用
- 3) 岸本直隆: 科学研究費 国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(A)), 令和元年度, 課題番号 19KK0416, 研究代表者 岸本直隆, 脱分化脂肪細胞由来 cell extract の末梢神経再生メカニズムの解明
- 4) 金丸博子: 科学研究費 若手研究, 令和3年度~令和5年度, 課題番号 21K17109, 研究代表者 金丸博子, 末梢組織損傷部位のスフィンゴシン1リン酸は神経障害性疼痛の発生に関与するか